

## 【重要なお知らせ】

本 Lake インストーラー v34 では、PLM シリーズの Preset Manager v1.0.89. で、v5.4.003 以前の Lake Controller 内に保存されたプリセット、もしくは v1.0.74 以前の Preset Manager で保存されたプリセットが正常にコンバートできなかったインストーラー v32 のバグが修正されており、

## 【Lake Controller が起動できない場合】

Windows 7 をご使用の場合、Outlook 及び Communicator はデフォルトで Lake Controller と同じポートを使用します。Outlook もしくは Communicator が起動されている時は、Lake Controller を起動することができませんので、両アプリケーションを終了してから、再度起動し直してください。

## 【Lake インストーラー v34 に含まれるソフトウェア・コンポーネント】

コンポーネント	バージョン	備考
インストーラー	34	
Lake Controller	v5.5 Build 014	
PLM シリーズ・ファームウェア	Bundle 00.02.69	全 PLM シリーズ製品共通
DSP	00.02.69	
FPGA	41	
Front	1.5.0	
Amp 10000Q & 14000	0.13.1	
Amp 20000Q	0.13.1PSU	
Dante	2.2.13	
PLM セーフモード・イメージ	0.03 (labeled 99.03)	別紙「インストール方法」を参照
LM26 ファームウェア	Bundle 00.00.29	
DSP	0.29	
FPGA	84	
Front	1.0.2	
Dante	2.2.12	
LM26 セーフモード・イメージ	0.02 (labeled 99.02)	別紙「インストール方法」を参照
レガシー製品ファームウェア		
Dolby Lake Processor	1.50.51	
Lake Contour	4.16.34	
Lake Mesa	4.21.28	
ファームウェア・アップデート・ユーティリティ		PLM シリーズ / LM シリーズ別に用意
Lake	2.0.0.6	
Dolby Lake Processor	2.0.0.3	
Lake Contour	1.0.0.8	
Mesa	1.0.0.8	
Preset Manager ユーティリティ		
PLM シリーズ	1.0.90.1	
LM26	1.0.89.1	
Dolby Lake Processor	1.0.72.0	
Lake Contour	1.0.72.0	
Mesa	1.0.72.0	
LoadLibrary	2.3	別紙リリースノート参照
Bonjour	2.0.0.36	

## 【対応ファームウェア・バージョン】

本リリース・バージョンの Lake Controller のご使用にあたっては、インストーラーに含まれる最新ファームウェアへのアップデートが必要となります。

## 【インストールについて】

本リリース・バージョンの Lake Controller をインストールする際は、以前のバージョンのソフトウェアは削除せず、新しいフォルダーを作成してインストールしてください。

### 【PLM / LM シリーズ・セーフモード・イメージ・ファームウェアのインストール】

本リリースでは、セーフモード・イメージ・ファームウェアの幾つかの重大なバグフィックスが行われています。下記セーフモード・イメージのバージョンを確認し、必要に応じてファームウェアのアップデートをしてください。

コンポーネント	バージョン	備考
PLM シリーズ Safe Image	0.02	PLM 製品の起動時に、デュアル・リンダダンシー・モードが有効になっているにも関わらずイーサネット・インターフェイスがデিজィーチェーン・モードで立ち上がるバグを修正。  注) v0.01 ではデュアル・リンダダンシー・モードは無効です。
PLM シリーズ Safe Image	0.03	お使いの PLM 製品に v0.02 がインストールされている場合は、v0.03 にアップデートする必要はありません。v0.01 の場合は、v0.03 にアップデートしてください。
LM シリーズ Safe Image	0.02	GPO がブート時に Closed 設定になるバグを修正。

### 【セーフモード・イメージのバージョン確認方法】

お使いの製品のセーフモード・イメージのバージョン情報は、PLM/LM シリーズのフロントパネルより、Menu > Frame > Frame info > FW Version を選択することで確認いただけます。

### 【注意：アップデートを行うと、フレーム内のすべてのプリセット、及びデータが消去されます！】

アップデートを行う前に、PLM/LM シリーズの Preset Manager を使用して、現在のセッティング、及びすべてのフレーム・プリセットをバックアップすることをお勧めします。アップデート作業は、必ず安定した電源とネットワーク・コネクションを確保してから行ってください。

### 【アップデート手順】

- 1) まずはセーフモード・イメージをアップデートします。本リリースに含まれている「Lake Firmware Update Utility」を開きます。
- 2) お使いの製品に対応するデバイス (PLM Series/LM26) を選択します。
- 3) 「SELECT」を選択します。
- 4) **PLM シリーズをお使いの場合は**、「99.03 LAB - SAFE MODE IMAGE v0.03 - 1-Mar-10」を選択し、「OK」をクリックしてください。  
**LM26 をお使いの場合は**、「99.02 - SAFE MODE IMAGE v0.02 - 31-Mar-10」を選択し、「OK」をクリックしてください。
- 5) 注意のメッセージが表示されますので、問題なければ「OK」をクリックしてください。
- 6) アップデートしたいフレームを選択し、「UPDATE」をクリックします。しばらくすると製品本体の再起動を促すメッセージが表示されます。
- 7) 製品を再起動します。
- 8) フロントパネルのスタンバイ LED が「赤 > 緑 > 赤」と切り替わったら、アップデート完了です。この時点で、製品はセーフモードで起動しています。
- 9) 次に、ファームウェアのアップデートを行います。「SELECT」ボタンを選択し、アップデートするファームウェアを選択後、「OK」を押します。
- 10) アップデートするフレーム (製品) を選択し、「UPDATE」を押します。
- 11) 再起動を促すメッセージが表示されたら、製品を再起動します。
- 12) フロントパネルのメニューを使い、Factory Reset (ファクトリー・リセット) を行ってください。

### 【備考】

PLM シリーズで Lake Controller 経由でデュアル・リンダダンシー・モードをアクティベートするためには、セーフモード・イメージが v0.02 以上である必要があります。ファームウェア v2.51 以上をお使いの場合、セーフモード・イメージのバージョン情報はフロントパネルの「Firmware Version View (ファームウェア・バージョン・ビュー)」にてご確認ください。

**【ソフトウェア - 新機能／改善点】****Lake Controller v5.5.014**

- ▶ ファームウェア v2.51 がインストールされている PLM 製品で、以前のバージョンのファームウェアが「旧ファームウェア」と正常に表示されないバグを修正。

**PLM シリーズ - Preset Managerv1.0.90.1**

- ▶ 以前のバージョンで保存されたプリセットが正常にコンバージョンできないバグを修正。

**Lake Update Utility v2.0.0.6**

- ▶ Contour Pro26 ファームウェア v2.137 が LM26 Firmware Update Utility (ファームウェア・アップデート・ユーティリティ) で表示されるバグを修正。

**LM26 v0.29**

- ▶ Dante 48kHz が受け／出し各 2ch のみしか使用できなかったバグを、受け 8ch / 出し 4ch に修正。
- ▶ チャンネルに長いネーミングが付けられている場合、起動時、もしくはモジュール・ファイルのロード時にフロントパネル表示が正常に表示されないバグを修正。